



マイル王が中距離でも完勝

モーリス「天皇賞」(秋)を制覇！

10月30日、東京競馬場で第154回天皇賞・秋(GI)が開催され、豊田の戸川牧場生産馬モーリス号が見事優勝し、牧場にはたくさんの関係者が訪れて祝福しました。

スタート直後に中団の外側を走っていたモーリス号は、最後の直線で前を向き一気に加速し、残り約200mのところでは先頭に立つと、そのまま2着馬に1馬身以上の差をつけて優勝しました。

自宅でレースを見守った先代の戸川仁さんは「距離が心配だったが、折り合いがうまくいった。大勢のスタッフの努力が実ったレース」と話されていました。



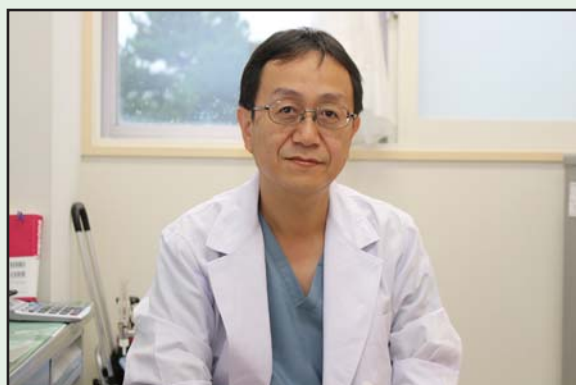
門別中学生が福祉に触れる

門別やすらぎ荘で職業体験

10月26日、門別中学校3年生の男子3名と女子2名が、総合的な学習の時間として、門別やすらぎ荘で福祉を学びました。

生徒のみなさんには、門別やすらぎ荘の職員が普段行っているレクリエーションのうち、職員のサポートのもと午前のレクリエーションを担当してもらいました。

「絵しりとり」等の遊び3種類と坂本九さんの「上を向いて歩こう」を歌い、昼食時には利用者と一緒と同じメニューを食べながら、利用者との会話を楽しんでもらいました。職員の方からは「見学や職員からの説明だけではなく、実際にレクリエーションを体験してもらうことによって、福祉に関心をもってもらうきっかけになると嬉しい」と話されていました。



門別愛生苑施設長に久保医師、門別国民健康保険病院小児科に畠山医師が着任

10月1日より、新しく門別愛生苑の施設長として久保医師(写真左)、門別国民健康保険病院の小児科に畠山医師(写真右)が着任されました。

この度施設長となられた久保医師は、前施設長の吉野医師が退職されたことによる着任となりました。

久保医師は平成元年に北海道大学医学部を卒業され、北海道大学医学部産婦人科学教室へ入局、平成6年からは東京大学医学部眼科学教室入局、平成21年からはメンタルクリニックを開院されておりました。

また、同月3日より新設された門別国民健康保険病院小児科医長となられた畠山医師は、平成3年に札幌医科大学を卒業され、札幌医科大学医学部小児科学講座及び関連病院で勤務された後、平成26年からは旭川医科大学医学部小児科学講座の講師としてご活躍されておりました。

久保医師、畠山医師ともに豊富な経験を有していることから、地域医療にも大いにご貢献していただけるものと期待されております。

多数の慰問活動



Misachi・居倉健ミニライブ

11月1日、門別ししゃも祭りで歌声を披露した歌手のMisachiさんとギタリストの居倉健さんのプロお二人をお招きしました。

Misachiさんには「蘇州夜曲」を始めとする5曲を、居倉さんにはオリジナル曲「キャラバン」を含むギターソロ2曲をそれぞれ披露していただきました。

初めてプロの歌手や演奏家を招いたミニライブですが、約1時間にわたり行われ、施設利用者からは時折手拍子も見られ、最後には大きな拍手がMisachiさんと居倉健さんに送られました。



ブルメリアフラサークル ダンスショー

11月8日、富川・厚賀・新ひだか町でそれぞれ活動されているフラダンスサークルの連合サークル「ブルメリアフラサークル」のみなさにお越しいただき、それぞれのサークルからフラダンスを披露していただきました。

流れるような美しいフラダンスに、たくさんの拍手が送られ、施設内にはたくさんの笑顔が溢れました。

門別やすらぎ荘 入居者を募集しています

- 入居できる方 日高町内にご住所がある60歳以上の一人暮らしの方や夫婦世帯の方、ご家族による援助を受けることが困難な方等、高齢等により独立して生活することに不安のある方が対象です。
- 所在地 日高町門別本町12番地の8
- 部屋数 和室1室24.3㎡（約10畳の居住スペースがあります。）
- 設備など 居室にはFFストーブ、洋式トイレ、流し台が付いています。その他共同設備は浴室、コインランドリー、食堂、娯楽室など。
- 利用料 下記までお問い合わせください。
- 事務費 収入の額に応じ、事務費がかかります。詳しくはお問い合わせください。

<お申し込み・お問い合わせ先>

日高町役場 子育て福祉課福祉グループ 電話 01456-2-6183
門別やすらぎ荘 電話 01456-2-6061